

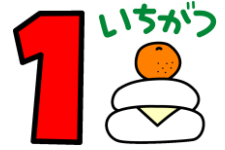


御在所の風



志布志市立田之浦小学校
学校だより 文責：長野則子
令和5年1月24日発行

教育目標 「心豊かでたくましい体をもち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」
めざす子どもの姿 【やさしく】思いやりの心をもち、相手を尊重できる子
【かしこく】自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子
【たくましく】命の大切さを知り、自ら鍛える子



令和5年うさぎ年のスタート～健康・安全、飛躍・向上～

校長 長野 則子

穏やかな天候のもと、輝かしい初日の出も見ることができた1月1日、2023年がスタートしました。そして、1月10日には3学期が始まりました。冬休みの課題や作品を持った子どもたちが登校し、3学期も立ち止まって大きな声で挨拶してくれました。とても気持ちの良い、嬉しい3学期のスタートでした。始業式では、児童代表の6年生が「3学期の目標」をととても立派に発表してくれました。

「今日始まった3学期は、ぼくたち6年生にとって大切な53日間です。毎年3学期が来るのは当たり前でしたが、今年の3学期は何か違うと感じています。それは、去年にくらべてぼくたち6年生みんなが1日1日を大切にしているからだと思います。だから、ぼくは田之浦小の校訓『やさしく・かしこく・たくましく』の3つのことを満たした最上級生となり、この学校を卒業するということを3学期の目標とします。

具体的がんばることの1つ目は、小学校の学習をしっかりすると共に、中学校へいく準備をして、必ず自主勉強をすることを目標にします。2つ目は、だれにでも明るく元気に笑顔であいさつをすることです。毎日元気よくあいさつをして、下級生のよいお手本になるよう最上級生としてがんばりたいです。そして、ぼくたちの学校は『日本一のあいさつの学校だ』とみんなが自まんでできるようにしたいです。3つ目は、今までお世話になった学校をきれいにすることです。ぼくは、1年間だけの学校でしたが、仲間と共がんばったことや楽しい思い出がたくさんあります。それは、仲間や先生方、家族、地域の方が応えんしてくれたからだと思います。その感謝の気持ちをもって、そうじをがんばります。よごれに気づいたら精一杯きれいにしたいです。ぼくがこれまでの学校生活で学んだ『やさしく・かしこく・たくましく』を意識して生活したいです。そして、周りの人を大切にすることを心がけ、小学校最後の学期として、たくさんの思い出を仲間と作り、胸をはって卒業したいです。」

児童代表の6年生は、原稿を見ることなくこの発表を行いました。本当に素晴らしい発表でした。6年生の姿は、他の子どもたちが「すごいな」「あんなふうに発表できるようになりたいな」という、目標となる見事なお手本でした。

令和5年卯年、うさぎはおとなしくて穏やかなイメージから安全の象徴としての意味を持っているそうです。また、その跳躍力から「飛躍」「向上」という意味も持ち合わせています。子どもたちが「健康・安全」に気をつけ、いろいろなことにチャレンジし、「飛躍・向上」の1年となるよう、3学期は現学年の学びの定着と思い出作り、中学生生活や新しい学年への夢や目標をもてるよう、全職員で取り組んでまいります。



児童代表の発表



生活科の学習



体力タイム「長縄とび」



委員会活動